

事 案 一 覧 表

申請種別：乗合バスの上限運賃変更

令和5年2月16日
自動車局旅客課

諮問いたしたい事案
遠州鉄道株式会社（静岡県：山梨・静岡ブロック）

目 次

| | |
|-------------------------------|---|
| 上限運賃変更を申請した乗合バス事業者の申請内容 . . . | 1 |
| 遠州鉄道株式会社（静岡県：山梨・静岡ブロック） | |
| 申請事業者の概要 | 2 |
| 上限運賃改定申請の概要 | 3 |
| 参考資料 | 4 |

上限運賃変更を申請した乗合バス事業者の申請内容

| | | |
|----------------|------------|--------|
| 事業者名 | 遠州鉄道(株) | |
| 前々回改定実施年月日 | 平成27年10月1日 | |
| 前々回平均値上率 | 15.31% | |
| 前回改定実施年月日 | 令和元年10月1日 | |
| 前回平均値上率 | 1.85% | |
| 現行上限運賃と改定運賃の比較 | 現行上限運賃 | 申請上限運賃 |
| キ口あたり賃率 | 42円00銭 | 48円00銭 |
| 初乗り運賃 | 130円 | 150円 |
| 平均改定率 | 14.32% | |
| 申請年月日 | 令和4年11月11日 | |
| 実施予定日 | 令和5年4月17日 | |

山梨・静岡ブロック

遠州鉄道株式会社

(1)申請事業者の概要(令和3年度)

| 代表者名 | 資本金 (百万円) | 株 主 (%) | 事業収入ウエイト及び経常収支率 | | | | | | | | |
|--------------------------------|--------------|---------------------|-----------------|----------------------------|-------------|-------------|--------|---------|---------|--------|---------|
| | | | 事業別 | 規 模 | 収入ウエイト | 収支率 | | | | | |
| 取締役社長 まるやま こうじ 丸山 晃司 | 3,800百万円 | 1. 遠州鉄道従業員持株会 | 5.88 | 一 般 路 線 | 231 両 | 9.3 % | 77.2 % | | | | |
| | | 2. 三菱倉庫株式会社 | 1.67 | 高 速 バ ス | 15 両 | 0.1 % | 25.7 % | | | | |
| | | 3. 株式会社惣恵 | 1.62 | 一 般 貸 切 | 89 両 | 2.2 % | 81.3 % | | | | |
| | | 4. 鈴木 敬彦 | 1.23 | | | | | | | | |
| | | 5. 三菱ふそうトラック・バス株式会社 | 1.12 | そ の 他 の 内 訳 | そ の 他 | | 88.4 % | 109.4 % | | | |
| | | 6. 株式会社高島屋 | 1.00 | | | | | | 鉄 道 | 3.9 % | 98.1 % |
| | | 7. 横浜ゴム株式会社 | 0.92 | | | | | | 整 備 | 2.2 % | 104.8 % |
| | | 8. 株式会社静岡銀行 | 0.83 | | | | | | 広 告 | 1.8 % | 106.7 % |
| | | 9. 静岡日野自動車株式会社 | 0.82 | | | | | | 旅 行 | 0.7 % | 72.2 % |
| | | 10. 損害保険ジャパン株式会社 | 0.65 | | | | | | 保 険 | 7.8 % | 132.0 % |
| | | | | | | | | | 不 動 産 | 43.5 % | 111.6 % |
| | | 介 護 | 10.9 % | | | | | | 102.7 % | | |
| | | 館山寺リゾート | 5.2 % | | | | | | 82.3 % | | |
| | | シティホテル | 1.7 % | | | | | | 65.0 % | | |
| | | ガーデンパーク | 0.5 % | 105.3 % | | | | | | | |
| | | そ の 他 | 10.2 % | 143.4 % | | | | | | | |
| | | | 全 事 業 | | 100.0 % | 104.5 % | | | | | |
| | | | | | | [105.4 %] | | | | | |

※ 一般路線運送収入 2,851,841 千円
 総従業員数 1,686 名
 配当額 431,132 千円

※ ()内は補助金込み収支率
 規模及び総従業員数は年度末の値

(2) 上限運賃改定申請の概要

遠州鉄道株式会社

| 項目 | 現行運賃 | 申請運賃 |
|------------------|--|------------------------------|
| 普通旅客運賃 改定申請内容 | 対キロ区間制運賃 42円00銭 初乗運賃 130円 | 対キロ区間制運賃 48円00銭 初乗運賃 150円 |
| 平均値上率 | (前回改定) 1.85 % (前々回改定) 15.31 % | 14.32 % |
| 備考 | 前回改定年月日 令和元年10月1日 前々回改定年月日 平成27年10月1日 | 申請年月日 令和4年11月11日 |

※ 現行定期運賃(1ヶ月)の計算方法 通勤: 普通旅客運賃(基準運賃額) × 推定乗車回数(60回) × [1-割引率(15.0キロまで31%、15.1キロから20.0キロまで32%、20.1キロから40%)]

通学: 普通旅客運賃(基準運賃額) × 推定乗車回数(60回) × [1-割引率(10.0キロまで40%、10.1キロから15.0キロまで60%、15.1キロから80%)]

※ 改定定期運賃(1ヶ月)の計算方法
通勤: 同上・変更なし
通学: 同上・変更なし

遠州鉄道株式会社の上限運賃改定に係る参考資料

I. 一般事項

1. 今回の運賃改定の申請に係る地元の反響

申請日の11月11日（金）14時に報道機関に対する情報提供を行うとともに、15時に自社HPにて申請内容を公表した、これにより11月12日（土）静岡新聞、中日新聞、日本経済新聞、読売新聞、朝日新聞の計5社が朝刊紙面にて申請内容を報道した。なお、本申請に関して、利用者からの問い合わせは少なく、クレームは頂いていない状況である。

2. 住民の運賃改定に関する負担感等について

(1) 主要区間での鉄軌道との比較（現行、改定後）

| 区間 | 鉄道 | 遠州鉄道バス | 現行運賃 | 改定運賃 |
|---------|-------------|-----------------------|---------------|---------------|
| 浜松駅～磐田駅 | JR東海道線 240円 | 中ノ町磐田線 浜松駅～磐田駅 | 510円 2.13倍 | 550円 2.29倍 |
| 浜松駅～舞阪駅 | JR東海道線 240円 | 志都呂宇布見・浜名線 浜松駅～舞阪駅 | 510円 2.13倍 | 550円 2.29倍 |
| 浜松駅～上島駅 | 遠州鉄道線 170円 | 内野台線 浜松駅～上島駅 | 280円 1.65倍 | 310円 1.82倍 |
| 小松駅～浜北駅 | 遠州鉄道線 140円 | 浜北医大三方原聖隷線 小松駅～浜北駅 | 120円 0.86倍 | 150円 1.07倍 |

(2) エリア内各事業者の概要【別紙参照】

II. 会社の状況

1. 経営方針としての乗合バス事業の位置づけについて

営業区域は浜松市・磐田市であり、当社の主な事業エリアの地域住民の日常生活と通勤・通学になくはならない交通手段として輸送サービスを提供している。経常収入において乗合バス事業の全業に占める割合は9.4%で、そのうち一般バス事業は9.3%、高速バス事業は0.1%となっている。収益面では赤字基調の乗合バス事業に対して、黒字の不動産業をはじめとしたその他事業が内部補助を行い支えている実情にある。コロナ禍において他の事業は回復傾向にあるが、乗合バス、貸切バス、旅行事業等のバス関連事業における回復は鈍く、さらに、今後経営環境が厳しさを増すことが予想されるため、一般バスの収支改善が喫緊の課題である。

2. 今回の改定を契機とした合理化策について

当社では、これまでに経営改善として、不採算路線の縮小・廃止やダイヤ改正による減便を行うとともに、業務改善等で間接部門人員を節減し、経費の抑制に努めてきた。また、旅客サービスにおいては、新規・継続定期券のネット予約サービスの導入や MaaS アプリを導入する等、定期券・企画券のキャッシュレス決済サービスを拡充し、お客様の利便性向上にも努めてきた。コロナ禍においては、利用動向を踏まえた運行計画の見直しや、営業所の統廃合、ICT 技術の活用により乗務員の点呼業務や勤怠管理の仕組みを再構築するなどの業務見直しを行い、輸送サービスの維持に取り組んでいる。今後も、利便性向上や効率化に向けた運行計画の見直しや、さらなる業務改善に取り組むことで経営改善を図り、持続可能な経営を推進していく。

3. 乗客サービスの充実、バリアフリー対策等快適なバス利用促進のための施策について

(1) ご利用案内、運行情報の提供

- ・HP上でのNAVITIMEを利用した経路検索
- ・バス路線図の無料配布による利用案内の充実
- ・バスの接近状況が分かる「遠鉄バスどこ？」アプリの導入（平成29年3月）
- ・浜松駅や磐田駅発のポケット時刻表をデジタル化（令和3年10月）

(2) 乗車券のキャッシュレス対応の推進

- ・ICカード（ナイスパス）定期券継続ネット予約（クレジット決済）サービスと無人発券端末設置（平成30年7月）
- ・新規定期券のネット予約（クレジット決済）と配送サービス開始（令和元年2月）
- ・MaaSアプリEmot導入（令和元年10月） オンラインチケット販売開始（令和4年1月）
- ・障害者手帳アプリ「ミライロID」への乗車対応（令和3年7月）

【NAVITIME利用の経路検索】



【遠鉄バスどこ？ アプリ】



【継続ネット端末
無人発券端末】



【Emotでのデジタル
フリー乗車券販売】



3. 乗客サービスの充実、バリアフリー対策等快適なバス利用促進のための施策について

(3) バス車内の快適性の向上

- ・ノンステップバスの導入推進によるバリアフリー化を推進 バリアフリー化率100%
ノンステップバス 196両／227両（86.3%） ワンステップバス 31両／227両（13.7%）
（令和4年11月末現在）
- ・視認性に優れた液晶の運賃表示器の導入（平成29～30年バス車載機器更新により）

(4) バス停留所施設の整備・維持

- ・停留所施設の補修や、破損・汚損への速やかな対応を行うため、専門の職員を配置するなど、停留所施設の維持・管理体制を強化、予防保全的な観点も考慮し、定期的な清掃や、点検・修繕等を継続的に実施
- ・「パークorサイクル&バスライド」のために停留所付近に駐車場・駐輪場を設けている
駐車場10箇所 / 駐輪場47箇所（令和4年11月末現在）

【バス車内 運賃表示器】



【サイクル&バスライド駐輪場】



4. 安全対策の基本方針について

(1) 次の安全に関する基本方針等を掲げている。

●輸送の安全に関する基本的な方針

輸送の安全の確保が事業運営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保のために「輸送の安全に関する基本的な方針」を社長訓として定め、社員に対し輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底させる。

「社長訓～輸送の安全に関する基本方針～」

遠鉄グループの事業運営の根幹は、運輸事業が長年に亘って築き上げてきた地域の皆様からの「安全・安心・信頼」という評価で成り立っており、輸送の安全の確保ができなければ、一瞬にして地域からの信頼を失う。言い換えれば、遠鉄グループの事業は、運輸事業における安全運行が支えているといっても過言ではない。

我々バス事業に従事する者は、「輸送の安全こそが最も重要なサービスである」と言うことを深く認識し、お客様が安心してご乗車頂ける日本一のバス会社を目指す。

1. 最も重要なサービスとは、輸送の安全である
2. 関係法令や社内規則を遵守しよう
3. 現場の声をいかして安全の確保に努めよう



遠州鉄道株式会社

取締役社長 丸山 晃司

●令和4年度最重点実施項目

「“確認”動作を守り 有責事故ゼロ」

～「安全・安心・信頼」危険の芽をつむ“確認”動作の徹底～

- ・車内事故ゼロ【目視と「お後ごさいませんか」の呼称“確認”の徹底！】
- ・バック事故ゼロ【一呼吸おき目視とバックモニターで“確認”の徹底！】
- ・横断歩道上事故ゼロ【横断歩道付近は減速し、危険を“予測”！】
- ・接触事故ゼロ【安全な車間距離の確保と早期に危険を“予測”！】

●輸送の安全に関する重点施策

安全に関する基本方針を基に重点施策を次のとおり策定している

- ・輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守すること。
- ・輸送の安全に関する要員確保及び設備投資を積極的かつ効率的に行うように努めること。
- ・輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講じること。
- ・輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。
- ・輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを的確に実施すること。

(2) 具体的取組み（令和3年度）

●輸送の安全確保と、関係法令及び安全管理規定に定められた事項の順守

- ・経営トップ・安全統括管理者による全営業所職場巡視（10月・12月）

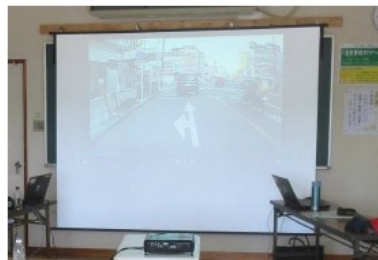
【所内巡視】



【営業所員と語る会の開催】



- ・自己監査（営業所監査・相互監査）の実施
- ・経営トップの輸送の安全の確保への関与状況についての監査役監査
- ・ドライブレコーダーやデジタルタコグラフのデータを活用した事故防止教育



- ・営業所内教育施設における車両感覚養成のための実践訓練



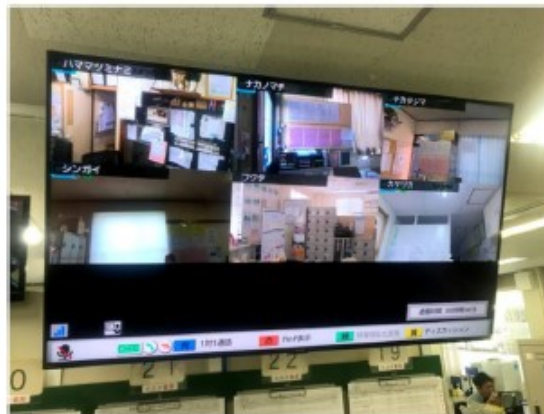
(2) 具体的取組み（令和3年度）

●健康管理と飲酒運転防止対策の実施

- ・年2回の定期健康診断
- ・健康管理指導基準（当社基準）に基づく運転者の健康状態の把握
- ・睡眠時無呼吸症候群（SAS）対策として睡眠ポリグラフ検査の実施
- ・一定年齢に達した運転者に対する「脳MRI 健診」の実施
- ・乗務開始前及び乗務終了後点呼時のアルコール検知の徹底（手順の遵守指導）

●輸送の安全に関する要員確保及び設備投資の実施

- ・新卒運転者（専門学校卒・高卒）の育成および支援
- ・新型コロナウイルス感染予防対策（非接触体温計・除菌剤・飛沫感染予防ボード等）
- ・ITを用いた交番表作成（交番割付システム）
- ・デジタル点呼システムの導入（浜松西営業所、磐田営業所）



(3) 輸送の安全に関して実施した教育及び研修（令和3年度）

乗務員教育実績

| 実施項目 | 実施時期 | 人数 |
|------------------|--------------------------|-----|
| 新任貸切認定運転者現地教育 | 5月, 6月 | 18 |
| 高速教育 | 8月, 1月 | 22 |
| 事故惹起者教育 | 5～9月, 11～3月 | 26 |
| 若年運転者教育 | 9月, 2月 | 35 |
| 新班長教育 | 6月 | 1 |
| 貸切準初任者教育 | 6月, 8月, 9月, 10月, 12月, 3月 | 60 |
| タイヤチェーン脱着教育 | 2月 | 18 |
| 安全運転中央研修所安全運転研修 | 12月 | 4 |
| 指導班長教育 | 5月, 10月 | 30 |
| 乗務班長教育 | 6月, 7月, 10月, 12月 | 107 |
| 3級2号教育 | 6月, 7月, 9月, 12月, 1月, 2月 | 83 |
| 4級1号教育 | 1月 | 39 |
| 60歳以上運転者教育 | 7月, 8月 | 24 |
| ガイド教育 | 4月, 9月, 1月 | 47 |
| 第一回遠鉄ドライバーズコンテスト | 1月 | 10 |
| 合計 | | 524 |

運行管理者向け教育実績

| 実施項目 | 実施時期 | 人数 |
|-----------------------------|---------|----|
| 統括運行管理者会議 | 毎月 | 5 |
| 運行管理者教育 | 5月, 2月 | 12 |
| 独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA) 模擬監査 | 2月 (2回) | 15 |
| 本部事故防止対策委員会 | 10月, 3月 | 5 |
| 全体助役会 | 6月, 12月 | 16 |
| 運行管理者試験 (合格者) | | 10 |
| 合計 | | 63 |

【乗務員教育】



【運行管理者教育】



5. 過去3年間における大きな事故

| | 平成31年度 (2019) | 令和2年度 (2020) | 令和3年度 (2021) |
|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 車内事故 | 2 | 3 うち1件第二当事者 | 5 うち1件第二当事者 |
| 被追突事故 ※全て第二当事者 | 1 | 2 | 1 |
| 合計 | 3 | 5 | 6 |

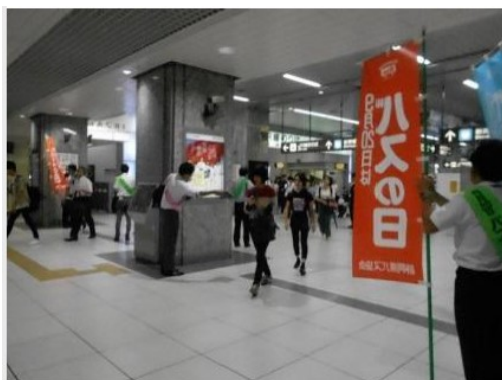
Ⅲ. 地方路線維持の状況

1.赤字路線に対する対策、関係自治体との協働、連携の状況について

(1) 広報啓発

- ・「バスの日」の広報活動（令和元年9月18日）※令和2・3年はコロナ、4年は雨天中止
静岡県バス協会と協力し、近隣同業他社とJR浜松駅等でエコバック約1,300個配布
- ・「すいすいバスレーンデー」の街頭広報活動（令和4年11月17日）
静岡運輸支局・静岡県バス協会・浜松中央警察署・浜松市と連携し、
浜松市役所付近のバス専用レーンにてのぼり等でマイカー侵入防止の運動実施
- ・「高校生向け公共交通利用啓発リーフレット」の配布（令和4年3月～4月）
静岡運輸支局と連携し、県西部地区の高校19校の新入生向けに約5,000枚配布
- ・主に浜松市内の小学校に対し「バスの乗り方案内DVD」を配布（平成29年3月）

【バスの日広報活動】



【すいすいバスレーンデー】



【公共交通利用啓発リーフレット】



Ⅲ. 地方路線維持の状況

1.赤字路線に対する対策、関係自治体との協働、連携の状況について

(2) 関係機関と連携したイベント事業の実施

- ・ 浜松・浜名湖ツーリズムビューローと連携し浜松観光マップの作製（令和3年）
- ・ 浜松市、スズキ㈱、BOLDLY㈱と、交通空白地域での交通弱者の足の確保を目的とした「浜松自動運転やらまいかプロジェクト」に参画（令和4年5月 第3回実証実験実施）
- ・ 令和5年大河ドラマ「どうする家康」放映に向けたラッピングバスの運行（令和4年10月6日（木）～令和6年3月31日（日）予定）
- ・ 「どうする家康」放映に向け、フリー乗車券「まるっとパス」販売（令和4年10月～）

【浜松観光マップ】



【自動運転プロジェクト】



【どうする家康ラッピングバス】



2. 地方自治体が行っている助成内容と自治体との協調について

- ・路線の休廃止状況、みなし4条の状況、地方自治体による支援状況

(1) 路線休廃止（直近3カ年分） ※路線の休止はない。全て路線の廃止

| 平成31年（2019）/4/1 実施 | 令和2年（2020）/4/1 実施 | 令和3年（2021）/4/1 実施 | 令和4年（2022）/4/1 実施 |
|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・法多線 ・松袋井線 ・山梨線 ・労災篠ヶ瀬線 ・浜松市循環まちバス「く・る・る」 | 路線廃止なし | <ul style="list-style-type: none"> ・伊平線 渋川系統（渋川儀光～伊平） ・掛塚線 横須賀系統（横須賀～福田交番前） | <ul style="list-style-type: none"> ・掛塚線 とつか系統 / 千手堂系統 |
| 平成31年（2019）/10/1 実施 | 令和2年（2020）/10/1 実施 | 令和3年（2021）/10/1 実施 | 令和4年（2022）/10/1 実施 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・北遠本線（唐沢～水窪町） ・阿多古線（天竜病院坂下～くま水車の里） ・城之崎線（東新町～浅羽中学） ・磐田市立病院福田線（大久保東原～山梨） ・中ノ町磐田線 袋井系統 | <ul style="list-style-type: none"> ・城之崎線（東新町地区） | <ul style="list-style-type: none"> ・浅田米津線 ・大久保線（神久呂小学校スクール系統） ・笠井線（山東系統） ・中田島線（恵学園系統） ・浜名線（湖西系統） | <ul style="list-style-type: none"> ・伊平線（井伊谷～伊平） ・秋葉線 唐沢系統（唐沢～山東） ・浜名線 湖南荘系統（馬郡中～湖南荘） |

2. 地方自治体が行っている助成内容と自治体との協調について

- ・ 路線の休廃止状況、みなし4条の状況、地方自治体による支援状況

(2) 国庫補助路線（直近3カ年分）

| | | | | | | |
|--------|------|-----------|---|--------------|---|----------------|
| 平成31年度 | 27系統 | 290,952千円 | = | 145,476千円（国） | + | 145,476千円（静岡県） |
| 令和2年度 | 24系統 | 311,196千円 | = | 175,624千円（国） | + | 135,572千円（静岡県） |
| 令和3年度 | 21系統 | 268,524千円 | = | 154,092千円（国） | + | 114,432千円（静岡県） |

(3) 地方自治体による支援状況

◎不採算路線に対する欠損補助

| | | | |
|--------|----|------|-----------|
| 平成31年度 | 3市 | 14路線 | 122,416千円 |
| 令和2年度 | 3市 | 7路線 | 44,359千円 |
| 令和3年度 | 2市 | 6路線 | 47,847千円 |

別紙

